

当事者に聞こう!

健康フォーラム
2025
in あさご

認知症との 付き合い方

今日を楽しく、明日はより楽しく、
明後日以降は深く考えない。

認知症は特別な病気だと思っていませんか？

現在、高齢者の8人に1人が認知症だと言われており、認知症は誰もが関わる身近な病気です。今回は、認知症の介護経験があり自らも認知症と診断された当事者と、但馬長寿の郷の作業療法士から、認知症との付き合い方や安心して暮らせる地域づくりについてお話しいただきます。

当事者のリアルな声に耳を傾け、自分らしく暮らせる地域づくりについて、一緒に考えてみませんか？

令和8年
3月7日 土

14:00～16:00 (13:00 開場)

あさご・ささゆりホール
(朝来市新井73番地1)

ホール周辺

※できるだけ乗り合わせて
お越しください。

※あさご森の図書館、ふれあいプールくじらへの
駐車はご遠慮ください。

参加料：無料
定員：200人
(申込不要)



日時

場所

駐車場

講演

特定非営利活動法人
もちもちの木
「たぬき倶楽部」代表

竹内 裕 氏

講演

但馬長寿の郷
作業療法士

中野 裕貴 氏



手話通訳・要約筆記あります。

補聴器(Tモード対応)で明瞭に聞こえるヒアリング(磁気)ループ席あります。

■主催／朝来市 ■共催／大植病院(認知症疾患医療センター) ■後援／朝来市医師会、南但歯科医師会
■お問い合わせ／朝来市役所 高年福祉課 ☎079-672-6125／健幸づくり推進課 ☎079-672-5269